

地域おこし協力隊活動報告書

活動団体	穎娃おこそ会
役職	
氏名	原本太郎
着任日	令和3年4月1日

活動月	令和3年9月（着任6ヶ月）
主な活動	1. 番所鼻公園でのイベントの開催 2. 番所鼻公園の森（保安林）の活動 3. カヤック体験（水成川～松ヶ浦）

1. 番所鼻公園でのイベントの開催

キッチンカーイベント「絶景ごはん」の3回目を9月26日(日)に開催しました！先月と同じく今回も休憩・飲食スペースの設置を行わず、全てテイクアウト形式で行いました。今回は夏休み明けてからはじめての開催でしたが、天気の良いこともあり、多くの方に来場頂きました。10月以降は新たなイベント開催も予定していて、更なる公園の活用の仕方を模索していければと思っています！詳細はSNS等で発信していきます。



【SNS】

Facebook ▶ □「番所鼻自然公園」

Instagram ▶ □@Bandokorobana_Park



BANDOKOROBANA.PARK

2. 番所鼻公園の森（保安林）の活動

公園内の広場と駐車場の間の森は、防風や防潮の機能を持った保安林です。そんな森では台風・潮風の影響や竹林の繁茂により、一部の木々が弱っているのが、県内で活動する NPO 森と木の研究所さんと一緒に、森の環境を良くする活動を行っていくことになりました。10 月頃より地元のメンバーも交えて、枯れてしまった木や倒木を処理したり、雑草・竹を伐採して、森の中を歩ける小径をつくっていく予定です。



3. カヤック体験

今後の番所でのアウトドアプログラムの開発に向けて、水成川～松ヶ浦までのシーカヤック/リバーカヤックを体験しました。この日は波が若干あったので、はじめのうちは転覆しないように慎重に波の立ち方やうねりを読んで水成川～番所鼻～釜蓋神社を進み、途中、クジラウド浜での昼食、釜蓋神社でのお参りをしました。その後、加治佐川の少し上流まで穏やかな流れを進み、豊かな河畔林とカワセミやサギの姿を楽しみました。川を下った後は、枕崎の立神に沈む夕日を堪能し、最後の力を振り絞って松ヶ浦に到着しました。

カヤックでは、この薩南海岸の特徴である岩礁と点在する浜や夕日を、普段では見られない海側から楽しみ、途中好きなポイントに立ち寄ることができたのが良かったです。また、海と川の両方を十分楽しめるのはこの土地ならではの感覚でした。

